

研究課題名	早期 AKD 患者における 90 日後の予後不良因子の検討
研究の意義・目的	本研究の目的は、早期急性腎疾患(AKD)患者さん（急性腎障害発症 7 日後）における腎予後のリスク因子を明らかにすることです。本研究が示すリスク因子は、将来的に AKD の進行を抑制する治療戦略の構築にもつながる可能性があります。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ~ 2027 年 3 月
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	1. 2022 年 9 月~2025 年 2 月の期間、大阪公立大学医学部附属病院の集中治療センターに入院された方 2. 急性腎障害または早期急性腎臓病を発症した方
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させていただきます。 患者基本情報：患者背景（年齢、性別、BMI、服薬歴）、入院病名、既往歴、重症度スコア（APACHE II スコア）、慢性腎不全の有無、糖尿病・高血圧・心血管系疾患の有無 検体検査結果：血算（白血球数、血小板数、ヘモグロビン）、乳酸値、電解質（Na、K、P、Mg）、生化学（ビリルビン、AST、ALT、BUN、クレアチニン、eGFR、LDH、アルブミン、CRP） 集中治療室入室中の情報：急性腎障害・急性腎臓病の有無、重症度スコア（SOFA スコア）、播種性血管内凝固症候群の有無、人工呼吸管理の有無、昇圧薬の使用の有無、持続透析の有無、間欠的透析の有無、1 日あたりの尿量、利尿薬投与の有無と反応性の有無 これらは既存のデータから収集しますので、新たに血液検査等を追加する必要はありません。
個人情報の取り扱い	この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された診療情報などのこの研究に関するデータは、すぐには個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されます。 この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、あなたのお名前など個人情報に関することは含まない形で公表されます。
試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称	この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科集中治療医学のみで行います。 【研究責任者】山本 朋納
本研究の 利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。

<b>連絡先</b>	大阪公立大学医学部附属病院 集中治療科 担当者氏名：山本 朋納 電話番号：(06) 6645-3993 メールアドレス：yamamoto_tomonori@omu.ac.jp
------------	--